

(記載例)

(様式1)

日本医療研究開発機構 ロボット介護機器開発・導入促進事業(開発補助事業)  
ロボット介護機器の効果測定事業  
提案書

補助事業課題名 (英語表記)	〇〇に関する研究開発 (e-Rad 登録と同じように記載。提案書作成時は黒字で作成して下さい。以下、同様) Study of 〇〇		
研究種目等			
研究開発期間	交付決定日 ~ 平成 30年 3月 31日 ( 1 年間)		
分野	〇〇〇〇		
分科	△△△		
細目	□□□		
細目表 キーワード	〇△□、〇□△		
細目表以外の キーワード			
補助事業代表者 氏名	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇	
	(漢字等)	〇△ 〇□ Mr. Yyyy Yyyyyy	
所属研究機関	〇〇〇〇大学		
住所	〒XXX-XXXX		
電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
職名	△△△		
経理事務 担当者氏名	□□ □□	経理担当部局 名・連絡先等	〇〇〇〇大学管理部〇〇課 電話番号: FAX 番号: E-mail アドレス:
補助事業分担者 氏名※	(フリガナ)	〇〇〇〇 〇〇〇	
	(漢字等)	□□ 〇〇 Ms. Zzzz Zzzzz	
所属研究機関	△□大学		
住所	〒222-2345		
電話番号	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail	YYY@YY.jp		
部局	△△△学部△△△学科		
職名	△△△		
経理事務 担当者氏名	〇△ 〇△	経理担当部局 名・連絡先等	△□大学管理部〇〇課 電話番号: FAX 番号: E-mail アドレス:

(記載例)

※ 研究開発分担者等は人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

経費内訳

(単位：千円)

大項目		中項目	29年度
直接 経 費	1. 物品費	設備備品費	
		消耗品費	
	2. 旅 費	旅 費	
	3. 人件費 ・ 謝金	人件費	
		謝金	
	4. その他	委託費	
その他			
間接経費 (0%)			0
合 計			

(記載例)

研究組織（補助事業代表者及び補助事業分担者）

	氏名（年齢） 研究者番号	所属研究機関 部局 職名	現在の専門 学位（最終学歴） 役割分担	29年度 研究経費 （千円）	エフオ ート （%）
補助事業代表者	〇△〇□ (XX) 12345678	〇〇〇〇大学	△△△	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	△△博士（〇〇大学）		
		△△△	△△△		
補助事業分担者	□□〇〇 (XX) 98765432	△□大学	□〇□	X, XXX	XX
		△△△学部△△△学科	〇〇博士（□△学）		
		□□□	□□□□□		
計	2名		研究開発経費合計	X, XXX	





## (記載例)

### 3 研究業績

(注)

- ・「補助事業代表者」及び「補助事業分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの（過去5年間）を選択し、直近年度から順に記入してください。また、この提案課題に直接関連した論文・著書については、「○」を付してください。
- ・特許権等知的財産権の取得及び申請状況および、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）を記入してください。

・補助事業代表者 ○△ ○□

<論文・著書>

○M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Treatment of Hepatic....., Nature, 2015, 1,10-20

M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Risk factors for Fungal..., Nature, 2015, 2,17-26

<特許権等知的財産権の取得及び申請状況>

<政策提言>

○○○○○○ガイドライン（○○学会編 XXXX年）

・補助事業分担者 □□ ○○

<論文・著書>

○M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on Hepatitis....., Nature, 2015,12,32-40

M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on Malaria....., Nature, 2015,10,45-54

(記載例)

4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート

(注) 本応募課題の研究代表者の応募時点における、(1) 応募中の研究費、(2) 受入予定の研究費、(3) その他の活動について、次の点に留意し記入してください。なお、複数の研究費を記入する場合は、線を引いて区別して記入してください。具体的な記載方法等については、研究計画調書作成・記入要領を確認してください。

- ① 「エフォート」欄には、年間の全仕事時間を100%とした場合、そのうち当該研究の実施等に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。
- ② 「応募中の研究費」欄の先頭には、本応募研究課題を記入してください。

※必要に応じて行を挿入して構いませんが、1頁以内で記入してください。

(1) 応募中の研究費

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成 29 年度の研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
<b>【本応募研究課題】</b>  (H29 ~H31)	〇〇と△△の相関に関する実験的研究 (〇〇〇〇)	代表	6,000 (15,000)	30	(総額 18,000 千円)
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究 (H29~H30・日本学術振興会)	〇〇と△△の□□への依存性に関する調査研究(〇〇〇〇)	代表	3,000 (10,000)	20	研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円)
平成 29 年度〇〇財団研究助成金(H29・〇〇財団)	××と□□の研究(〇〇〇〇)	分担	1,000 (10,000)	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円)

(2) 受入予定の研究費

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	平成 29 年度の研究経費(期間全体の額)(千円)	エフォート(%)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由
平成 28 年度〇〇財団研究助成金(H28・〇〇財団)	××と□□の研究(〇〇〇〇)	代表	1,000 (1,000)	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 5,000 千円)
〇〇事業(H27~H31・AMED)	××と□□の研究(〇〇〇〇)	分担	1,000 (5,000)	10	本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 (総額 3,900 千円)

※ カッコ内には、研究開発期間全体の直接経費の総額を記入してください。

(3) その他の活動 エフォート: 20 %

## (記載例)

### 5 これまでに受けた研究費とその成果等

(注)

本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、当該資金制度とそれ以外の研究費に分けて、次の点に留意し記述してください。

・それぞれの研究費毎に、資金制度名、期間（年度）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入の上、研究成果及び中間・事後評価（当該研究費の配分機関が行うものに限る。）結果を簡潔に記述してください

・当該資金制度とそれ以外の研究費は区別して記述してください。

(例)

資金制度名：

期間（年度）： 年度～ 年度

研究開発課題名：

研究開発代表者又は研究開発分担者の別：

研究開発経費（直接経費）： 千円

研究成果及び中間・事後評価結果：

#### 【当該資金制度】

(1) 基盤研究 (A)、H21～H23、「〇〇に関する研究」、代表者、40,000千円  
××××の成果を得た。

(2) 基盤研究 (B)、H21～H23、「〇〇に関する研究」、代表者、40,000千円  
××××の成果を得た。

#### 【それ以外の研究費】

(3) 基盤研究 (B)、H21～H23、「〇〇に関する研究」、代表者、40,000千円  
××××の成果を得た。



(記載例)

別紙 1

研究開発の主なスケジュール

(注)

- ・ 目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載してください。  
※マイルストーン：達成しようとする研究開発の節目となる到達点・達成事項
- ・ 項目別のスケジュールや担当者が分かるように記載してください。  
※1頁以内で記載してください。

\*記載例

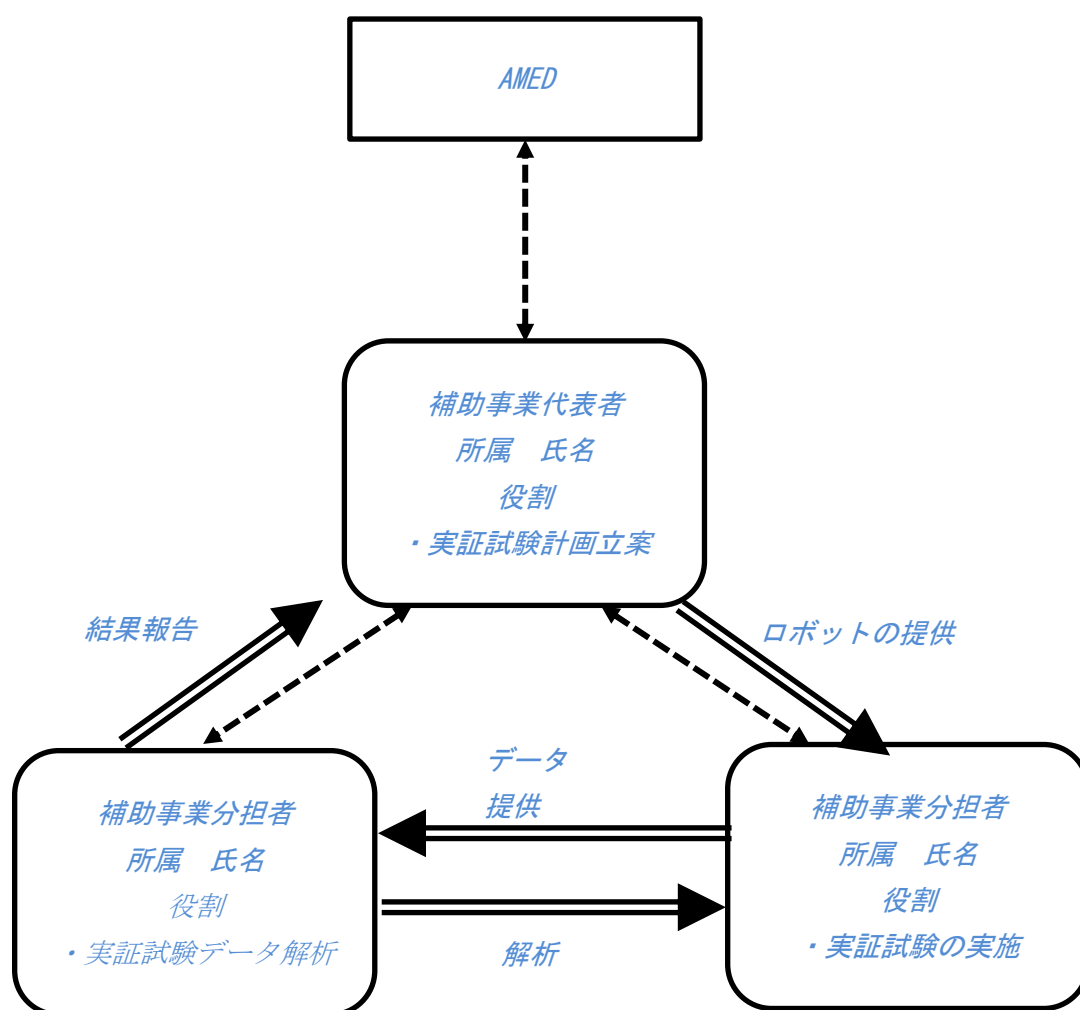
研究開発項目 ※マイルストーン	担当者 氏名	平成 29 年度					
		10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
(1) 倫理審査申請 ・ 倫理審査申請手続き期間 ・ 倫理審査期間	(補助事業 代表者)	←→	←→				
(2) 患者同意取得	(補助事業 分担者 A)						
(3) 実証試験施設へのロボット介護機器の 設置	(補助事業 分担者 B)						
(4) 実証試験実施 ・ 事前調査 ・ 事後調査① ・ 事後調査②	(補助事業 分担者 A)						
(5) 実証試験データ解析	(補助事業 分担者 C)						
(6) 結果のとりまとめ	(補助事業 代表者)						

### 実施体制図

(注)

代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割が分かるように記載してください。また、研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載してください。

#### 【体制図記載例】



## Summary of Proposal

\* Please limit this “Summary of Proposal” form to two (2) pages.

### 1. Project title

Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue: Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt

### 2. Principal investigator

- Name Hanako Iryou
- Sex Female
- Researcher ID (8 digits) XXXXXXXX
- Date of birth 19XX / XX / XX (YYYY/MM/DD)
- Affiliation ZZZZZZ University
- Department Department of YYYYYY
- Position title Professor
- E-mail address ZZZZZZ@YY.jp

### 3. Abstract (400 words maximum)

*Outline your research proposal, mentioning the anticipated results, in 400 words or less.*

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt. Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis, semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum

(記載例)

sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem  
congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.  
Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing elit. Mauris vel tellus faucibus, iaculis elit quis,  
semper lectus. Nam ac odio at enim congue malesuada id nec dolor. Etiam dignissim varius orci, id  
sodales diam volutpat eget. Vestibulum scelerisque posuere dolor id scelerisque. Quisque euismod  
dignissim felis non blandit. Integer lobortis libero finibus eros interdum consequat. Cras non nunc  
ultrices, tempus odio eu, fermentum tellus. Quisque sem massa, venenatis a purus eget, bibendum  
sollicitudin ante. Duis consectetur lobortis augue, at venenatis arcu gravida nec. Nam eu lorem  
congue tortor volutpat scelerisque quis aliquet augue. Phasellus non dui id metus facilisis tincidunt.

**4. Keywords (10 items maximum)**

*List as many as 10 terms that most likely represent the essence of the proposed research.*

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.

**5. Publication list (10 items maximum)**

*List as many as 10 peer-reviewed articles published in English in reverse chronological order (most recent first), and specify the most relevant one(s) with an asterisk(s) (\*).*

- 1.
- \*2.
- 3.
- 4.
- 5.
- 6.
- 7.
- 8.
- 9.
- 10.



